

報告事項ウ

平成21年度全国学力・学習状況調査の実施状況について

平成21年度全国学力・学習状況調査の実施状況について、別紙のとおり報告します。

平成21年5月19日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成21年度全国学力・学習状況調査の実施状況について

小 中 学 校 課

1 県内の実施状況

参加学年の児童生徒がいる学校は、国・公・私立とも全て参加

【学校数】 (校)

	4/21 実施	後日実施校 (修学旅行) ()内は後日実施の期日	参加学校数
小学校(6年)	138 市・町・村立 137 (うち分校1) 国 立 1	3 境(4/24) 余子(4/24) 中浜(4/24)	141 市・町・村立 140 (うち分校1) 国 立 1
中学校(3年)	55 市・町・学校組合立 53 (うち分校1) 私 立 2	9 北(4/27) 桜ヶ丘(4/27) 河原(4/24) 青谷(4/24) 若桜(4/23) 智頭(4/24) 東郷(4/24) 東伯(4/27) 附属(4/28)	64 市・町・学校組合立 61 (うち分校1) 国 立 1 私 立 2
特別支援学校	5 県 立 4 (うち分校1) 市 立 1	0	5 県 立 4 (うち分校1) 市 立 1
合 計	198	12	210

分校、国立・私立学校数を含む

【児童生徒数】 (人)

	4/21 実施	後日実施	参加人数
小学生(6年)	約 5,200	約 150	約 5,350
中学生(3年)	約 5,000	約 750	約 5,750
合 計	約 10,200	約 900	約 11,100

特別支援学校小学部の児童数、中学部の生徒数を含む

2 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査

【小学校】 国語 A・B、算数 A・B

【中学校】 国語 A・B、数学 A・B

A：主として「知識」に関する問題を中心とした出題

B：主として「活用」に関する問題を中心とした出題

イ 質問紙調査

学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する質問紙調査

(2) 学校に対する質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

3 文部科学省による調査結果の公表及び提供について

- ・個々の市町村や学校名を明らかにした公表は行わないなど学校間の序列化や過度な競争につながらないように配慮。
- ・ただし、市町村・学校は、自己の結果を保護者等へ説明することができる。

時 期	平成21年8～9月
公 表	国による公表 ・国全体、各都道府県、地域の規模別（大都市、中核都市、その他の市、町村、へき地）における調査結果を公表 ・児童生徒の生活習慣や学習環境、学校における教育条件の整備状況等と学力との相関関係を分析、公表
提 供	教育委員会、学校等に各々の調査結果を提供 ・都道府県、市町村、学校に各々の調査結果を提供 ・児童生徒に対しては、答案は返却されないが、学校を通じて設問ごとの正答や誤答の状況などが分かる個人票を返却

4 本県の調査結果の取扱いについて

県情報公開条例の一部が改正され、平成21年4月1日から施行されたことに伴い、平成21年度の調査から市町村別・学校別の調査結果（10人以下の学級は除く）が開示の対象となる。

5 調査結果の活用について

平成19年度及び平成20年度全国学力・学習状況調査結果や、平成14年度から平成18年度に実施した県基礎学力調査の結果から明らかになった本県児童生徒の課題の解決に向けて、平成19年度、20年度に開催した鳥取県学力向上委員会の協議内容や本年度の調査結果を踏まえながら、「勉強がんばろうキャンペーン」など総合的な学力向上対策に取り組む。